

# 父の故郷 新たな絆 来県、五十回忌に参列

## 比残留日系人2世・利光カルロスさん

大分市出身者を父に持つ

フィリピン残留日系人2

世、利光カルロスさん(76)

が20日、一族の菩提寺であ

る市内萩原の長久寺を訪ね

て父和乎さんの五十回忌法

要に参列した。

カルロスさんは孫娘のシ

ェリルさん(31)やいとこ6

人らとともに参列し、読経

の中、深々と頭を下げ、合

掌。いとこの手ほどきを受



和乎さんの五十回忌で合掌する利光カルロスさん(中央)＝20日、大分市萩原の長久寺

けながら焼香した。

「父の故郷を訪れ、親戚たちに会う機会を頂いたことにとても感謝している」と喜びを語ったカルロスさん。「これまで何もしてあげられなかった私を許してほしい、と語りかけた」と瞳を潤ませた。

「私は日本人の子どもなのだという自覚を新たにしたい」と話す一方、和乎さんの命を奪った戦争については「悲しい、苦い思い出」と言葉少なになった。

近くにある和乎さんの生家も訪れ、和乎さんが過ごした旧東大分尋常小学校(現・東大分小)も見学した。いとこの寛さん(76)＝同市萩原＝は「幼い頃から写真で見ていたカルロスに会えて本当にうれしい。新たな

結び付きができたことに感謝したい」と話した。22日にフィリピンに戻る予定。